

福岡教育大学統合移転五十周年を迎えるにあたり

本学は、昭和四十一年十月に、それまで福岡地区、小倉地区、田川地区、久留米地区に分散していた大学キャンパスを現在の赤間キャンパスへ統合移転を行い、この地で教員養成大学としての礎を築くに至りました。

これは、出光興産株式会社創業者で宗像市赤間の出身である出光佐三様から、本学の赤間地区への誘致や施設整備に多大なる御支援をいただいたこと、また、宗像市（当時・宗像町）からは大学用地取得にあたり、御尽力いただいたことによるものです。

さらに、出光佐三様並びに出光興産株式会社においては、財団法人日米奨学会を設立され、本学の振興発展に寄与する目的のため、昭和四十七年度から、延べ千二百余名の本学学生に対する奨学事業や本学教員二百余名への研究助成事業を長きに亘って行っていたさすました。

これらの支援により、本学の教育及び研究は一層の発展を遂げ、教育界に有為な人材を送り出す大きな原動力となりました。

この度、本学の統合移転五十周年を迎えるにあたり、本学の発展に寄与された出光佐三様並びに出光興産株式会社への深い感謝の意を表し、ここに顕彰いたします。

平成二十八年十月二十九日

国立大学法人福岡教育大学長 櫻井孝俊